

2016 年日独青少年指導者セミナー
基本日程

< 日本団派遣 >

- ・ 事前研修会 期日： 平成 28 年 9 月 3 日（土）～4 日（日）
 会場： 岸記念体育会館（東京）

- ・ 事前集合（最終打合せ） 期日： 平成 28 年 10 月 8 日（土）
 会場： 成田または羽田空港近辺ホテル〔予定〕

- ・ 日本発（成田もしくは羽田） 平成 28 年 10 月 9 日（日）

- ・ 中央プログラム（前半）〔フランクフルト〕 平成 28 年 10 月 9 日（日）
- ・ 地方プログラム〔滞在地方未定〕 ↓
- ・ 中央プログラム（後半）〔フランクフルト〕 平成 28 年 10 月 21 日（金）

- ・ 日本着（成田もしくは羽田） 平成 28 年 10 月 22 日（土）

< ドイツ団受入 >

- ・ 成田空港着 平成 28 年 11 月 6 日（日）

- ・ 全体プログラム（前半）〔東京都〕 平成 28 年 11 月 6 日（日）～8 日（火）
- ・ 地方プログラム〔熊本県〕 平成 28 年 11 月 8 日（火）～12 日（土）
- ・ 地方プログラム〔鹿児島県〕 平成 28 年 11 月 12 日（土）～15 日（火）
- ・ 全体プログラム（後半）〔東京都〕 平成 28 年 11 月 15 日（火）～18 日（金）

- ・ 成田空港発 平成 28 年 11 月 18 日（金）

2016 年日独青少年指導者セミナー参加者募集要項

－文部科学省委託事業－

公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団は、別紙実施要項に基づき、文部科学省より委託を受けて各都道府県スポーツ少年団との協力により、2016 年日独青少年指導者セミナーを実施する。本事業は青少年の指導にあたる指導者の資質の更なる向上はもちろん、地域組織にて活躍を期待する指導者の研修として行うものであり、日本代表としてふさわしい派遣指導者を下記により募集する。

記

1. 派遣期間 平成 28 年 10 月 9 日（日）～22 日（土） 母国発着 14 日間
[日本団集合日：10 月 8 日（土）]
2. 派遣先 ドイツ連邦共和国〔受入機関：ドイツスポーツユーゲント（dsj）〕
3. 主催 公益財団法人日本体育協会 日本スポーツ少年団
4. 募集人数 7 名
5. 研修テーマ スポーツは人々をつなぐ～社会的多様性～
※趣旨：様々な人々（高齢者、若者、幼児といった対象や個人の生い立ち、価値観、生活様式といった背景・考え方、障がいの有無等）と私たちが地域社会の中で互いに尊重し合える関係となるためにスポーツがいかに貢献できるか、スポーツがいかに多様な人々をつなぐ力があるかを研究・協議することを目的とする。
6. 経費 派遣参加負担金 1 人 10 万円
ただし、次のものは参加負担金に含まれず、個人負担となる。
(1) 渡航手続き（パスポート取得等）に要する経費
(2) 現地における各グループ内共通経費および個人的諸費用
7. 応募資格
 - (1) 平成 28 年度登録指導者で、日本スポーツ少年団認定育成員または認定員の資格を有する者、もしくは、都道府県・市区町村スポーツ少年団事務担当者で原則として 50 歳までとする。
 - (2) グループワークの経験と能力が豊かで、協調性のある者。
 - (3) 国際交流において、日本の代表としてふさわしい人格・見識を有する者。
 - (4) 英語または独語会話能力のある者が望ましい。

8. 提出書類

- (1) 推薦書・申込書（それぞれ別添様式によるもの）
- (2) 作文（下記課題について指定用紙もしくは原稿用紙に 1,600 字程度でまとめること。パソコン等の使用可）
「日独青少年指導者セミナーで何を学び、また今後の活動にどう活かすか」

9. 推薦期限

各都道府県スポーツ少年団は、書類選考・面接試験等を経て派遣候補者を選び、来る平成 28 年 6 月 24 日（金）までに推薦のこと。

10. 選考

日本スポーツ少年団にて、平成 28 年 7 月中旬までに提出書類による第 1 次選考を行い、さらに第 2 次選考を兼ねた事前研修会を同 9 月 3 日～4 日に開催し、その後、派遣者を決定する。

11. 選考結果通知

第 1 次選考結果については平成 28 年 7 月下旬に、第 2 次選考結果については同 9 月中旬に、それぞれ各都道府県スポーツ少年団および本人宛通知する。

12. 事前研修会

第 1 次選考による派遣内定者は、下記により開催する事前研修会に必ず参加のこと。なお、研修会の詳細日程および内容等については、第 1 次選考結果と併せて通知する。

- ・期 間 平成 28 年 9 月 3 日（土）～4 日（日） 1 泊 2 日
- ・場 所 3 日：東京都／岸記念体育会館
（東京都渋谷区神南 1-1-1 最寄駅：JR 原宿等）
14 時～18 時予定
- 4 日：東京都／国立青少年記念オリンピック総合センター
（東京都渋谷区代々木神園町 3-1 最寄駅：小田急線参宮橋）
10 時～12 時予定

2016年日独青少年指導者セミナー実施要項
— 文部科学省委託事業 —

本事業は、日独両国の青少年指導者が相互に交流し、両国の理解と交流を深め、青少年指導者の資質向上と、両国間における青少年交流の発展を図るために実施する。

1. 主催

公益財団法人日本体育協会 日本スポーツ少年団

2. 期日・期間

派遣：平成28年10月9日（日）～22日（土） 13泊14日

< 日本団集合：10月8日（土） >

受入：平成28年11月6日（日）～18日（金） 12泊13日

3. 派遣・受入人数

派遣：7名

受入：ドイツ団7名、通訳1名、日本スポーツ少年団随行者1名 合計9名

4. 日本団

(1) 派遣資格

・各都道府県・市区町村スポーツ少年団事務担当者、または日本スポーツ少年団有資格指導者（認定育成員・認定員）。

・原則として50歳までの者。

(2) 推薦方法

別に定める募集要項により、都道府県スポーツ少年団が推薦すること。

(3) 派遣団の決定

第1次選考：書類審査

第2次選考：第1次選考合格者を対象とする事前研修会

期間／ 9月3日（土）～4日（日）

会場／3日（土）岸記念体育会館

4日（日）国立青少年記念オリンピックセンター

5. ドイツ団受入担当区分等

(1) 来日直後および帰国直前における東京プログラム（前半：2泊／東京、後半：3泊／東京）期間中は、日本スポーツ少年団が担当する。

(2) 上記以外の全国各地における滞在（地方プログラム）については、日本スポーツ少年団国際交流受入ローテーションに基づき、関係都道府県スポーツ少年団およびそのブロック内において担当する。

2016年については、九州ブロックが地方プログラムを担当する。

6. 経費

(1) 日本団負担金 1人10万円

事前研修会場往復の交通費、出発前日集合に係わる交通費、および帰国後離散に係わる交通費については、本会が負担する。

(2) ドイツ団受入経費

上記9名の移動費、宿泊費、食費、施設入場料等の基本経費、ならびに同行通訳謝金については、文部科学省からの委託金、および日本スポーツ少年団負担金にて賄う。

(3) 本事業は、文部科学省委託事業として実施する。

7. 共通テーマ

交流における研修成果をより高めるため、両組織間で設定した共通テーマに基づき、両国の身近な問題をディスカッションなど様々な形態と方法により研究する。

共通テーマは下記の通りとする。

共通テーマ：スポーツは人々をつなぐ～社会的多様性～

※趣旨：様々な人々（高齢者、若者、幼児といった対象や個人の生き立ち、価値観、生活様式といった背景・考え方、障がいの有無等）と私たちが地域社会の中で互いに尊重し合える関係となるためにスポーツがいかに貢献できるか、スポーツがいかに多様な人々をつなぐ力があるかを研究・協議することを目的とする。

※本事業は「Sport for Tomorrow コンソーシアム」から「Sport for Tomorrow 認定事業」として承認を受けています。

Sport for Tomorrow とは、2014 年から東京オリンピック・パラリンピック競技大会を開催する 2020 年までの 7 年間で開発途上国をはじめとする 100 カ国以上・1000 万人を対象に、日本国政府が推進するスポーツを通じた国際貢献事業です。世界のよりよい未来を目指し、スポーツの価値を伝え、オリンピック・パラリンピック・ムーブメントをあらゆる世代の人々に広げていく取り組みです。

～スポーツ界における暴力行為根絶に向けたスローガン～

暴力0（ゼロ） 心でつなぐスポーツの絆

28福スポ少第63号
平成28年5月2日

各市町村スポーツ少年団本部長 様

公益財団法人福島県体育協会
福島県スポーツ少年団
本部長 星 本文

2016年日独青少年指導者セミナーの実施及び
派遣候補者の募集について（通知）

このことについて、日本スポーツ少年団より別紙要項のとおり募集する旨の通知がありました。

つきましては、貴市町村に参加希望がありましたら、下記により手続きをされますようお願いいたします。

記

- 1 提出期限 平成28年6月17日（金）
- 2 提出先 福島県スポーツ少年団
- 3 募集対象者 有資格指導者（認定育成員または認定員）もしくは市町村スポーツ少年団事務担当者で原則50歳までの者。
- 4 提出書類 申込書、課題、希望研修内容記入用紙
※参加希望がありましたら、様式を送付しますのでご連絡ください。
- 5 その他
 - （1）参加負担金10万のうち、県本部が2万円を補助します。
 - （2）認定育成員（07Nで始まる有資格者）に対しては、別紙（写）を直接送付しております。

事務担当 公益財団法人福島県体育協会スポーツ少年団係
TEL024(524)3833 FAX024(521)7971

28福スポ少第63号

平成28年5月2日

認定育成員 各位

公益財団法人福島県体育協会
福島県スポーツ少年団
本部長 星 本文
(公 印 省 略)

2016年日独青少年指導者セミナーの実施及び
派遣候補者の募集について（通知）

このことについて、日本スポーツ少年団より別紙要項のとおり募集する旨、通知がありました。

つきましては、貴台ならびに貴所属単位団の有資格指導者へも周知いただき、参加希望がありましたら、下記により手続きをされますようお願いいたします。

記

- 1 提出期限 平成28年6月13日（月）必着
- 2 提出先 所属市町村スポーツ少年団
- 3 募集対象者 有資格指導者（認定育成員または認定員）で原則50歳までの者。
- 4 提出書類 参加を希望する場合は、市町村スポーツ少年団へ連絡し「申込書、課題、希望研修内容記入用紙」の様式を取り寄せ、提出してください。
- 5 その他 参加負担金10万のうち、県本部が2万円を補助します。

事務担当 公益財団法人福島県体育協会スポーツ少年団係

TEL 024(524)3833 FAX 024(521)7971